

### 令和8年度

# 予算案

令和8年度の一般会計予算は、「いきいきと住み続けられる心豊かなまち」を目指し、区として優先すべき取り組みへ、重点的に予算配分しました。この結果、前年度と比べ3.6%増の1367億円となりました。

問合せ 財政課 ☎内線2121

## 各会計の8年度予算額

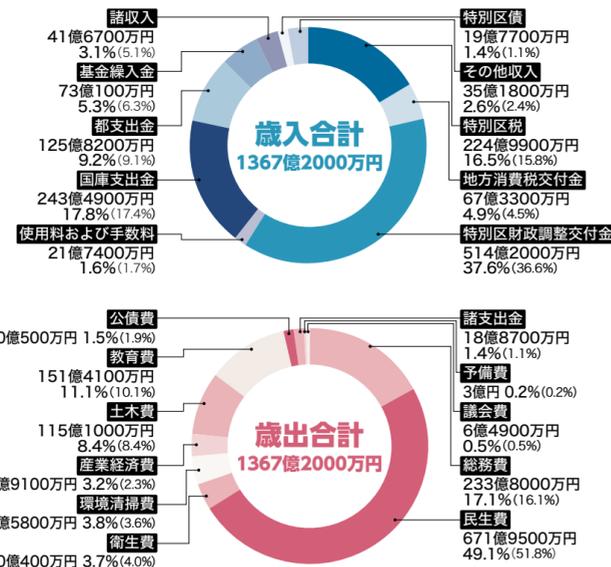
一般会計	1367億2000万円
国民健康保険事業特別会計	223億5400万円
後期高齢者医療特別会計	61億7900万円
介護保険事業特別会計	205億9200万円
計	1858億4500万円

## 区の予算の使いみち

令和8年度の区の一般会計予算の総額を1000円と見なして、分野別に使う金額を示したものです。

民生費	491円	高齢者・障がい者等の福祉や子育て支援等
総務費	171円	安全・安心や区民施設の運営、文化振興等
教育費	111円	学校や幼稚園の運営等
土木費	84円	公園や道路の整備、再開発等の街づくり
環境清掃費	38円	清掃や環境保護、リサイクル事業等
衛生費	37円	区民の健康を守ること等
産業経済費	32円	産業や観光の振興、就労支援等
議会費	5円	議会の運営等
その他	31円	区債や基金の管理等

## 歳入歳出の内訳



※( )内は、令和7年度当初予算の構成割合

# 令和8年度 予算案の 重点事業

各重点事業の詳細は、荒川区ホームページ(右の二次元コード)をご覧ください。



## 子育てを支え、子どもたちを守る

### ★健やかな育ちのための産後事業の充実 8338万円

産婦健診や1か月児健診にかかる費用を新たに助成するほか、産後ケアの区負担額の増額等を通して、産後の初期段階での支援を強化し、子どもを産み、育てやすい環境を整えます。

### ★子ども・子育て世代に優しい施設のガイドラインの策定 249万円

子育て世代が利用しやすい施設・店舗等の普及を目指し、施設整備の考え方をまとめたガイドラインを策定します。

### ★特性に応じた育ちにつなげる5歳児健診の実施 909万円

### ★放課後等の児童の生活の場の充実 11億6643万円

児童の放課後における生活の場を充実させるため、新たな学童クラブを整備し、定員の拡充を図ります。また、東京都認証学童クラブ事業を活用し、運営体制の強化や保育の質の向上を図るほか、すべての学童クラブの開所時間を拡大し、柔軟に利用できる環境を整備します。

### ★暑くても楽しい夏休みを過ごせる子どもの遊び場の確保 320万円

夏休み期間に涼しく安全に楽しむことができるイベントを実施し、遊び場を確保するとともに、周知の強化を図ります。



### ★ケアリーパーのより良い巣立ちのための支援の拡充 612万円

就職や進学等により、児童養護施設等から自立する若者が安定した生活を送ることができるよう、児童養護施設等退所時一時支度金を拡充します。

### ★ひとり親家庭の住まいの安心に向けた支援の拡充 305万円

ひとり親家庭が安心して区内で生活できるよう、多子世帯への加算を含む住み替えにかかる初期費用助成事業を新たに開始します。

## 学びの環境を整え、可能性を広げる

### ★学びの場の充実に向けた学校施設建て替えの取り組みの推進 5071万円

### ★教育機会確保のための特別支援教育の体制強化 2465万円

### ★世界につながる人材育成のための英語教育の充実 1億4890万円

英検受験料補助の中学校全学年への拡大や、中学校教員への小6版指導用英語デジタル教科書の導入等により、グローバル人材の育成を推進します。

### ★地域で育てる中学校部活動の「地域連携」の拡大 2853万円

## あらゆる人に、安心を届ける

### ★元気高齢者を増やすための外出支援 6383万円

健康寿命の延伸を目指し、フレイル予防としての高齢者の外出支援を図るため、東京都シルバーパスの購入費の一部を助成します。

### ★高齢者のデジタルデバインド解消に向けた支援の充実 2983万円

高齢者スマホ購入費助成を継続するほか、「デジタルデバインド」といわれる、情報通信技術の恩恵を受けることができない方の経済・情報格差解消のため、区内施設にデジタル活用支援員を配置した相談窓口を新たに設置します。

### ★支え合いのための認知症支援団体に対する支援の充実 113万円

### ★ケアマネジャー採用・定着促進に向けた支援の実施 360万円

実務未経験者や資格を持ちながら介護現場で働いていないケアマネジャーの採用・育成に取り組む居宅介護支援事業所に対し、新たに補助を行います。

### ★住み慣れた町で暮らすための重度障がい者グループホームの整備 5559万円

### ★切れ目のない障がい者の日常生活支援の拡充 6385万円

## 健康を守り、健康寿命を延ばす

### ★区民の健康を守るための子どもや高齢者に対するワクチン接種の拡充 3億2690万円

R S ウイルスワクチンの接種を新たに開始するとともに、おたふくかぜワクチンや男子HPVワクチンの接種助成の拡充、新たに定期接種化される高用量インフルエンザワクチン接種の無償化等、区独自で実施している予防接種助成を拡充します。

### ★安心できる自宅等での在宅医療の提供体制の強化 1197万円

## ひとりの命も犠牲にしない

### ★備えを安心につなげる備蓄物資および備蓄スペースの拡充 2億8213万円

### ★住民による地域防災力向上のための災害対応体制の強化 738万円

防災士資格補助を、町会・自治会の防災活動を担う人材にも対象を拡大するとともに、避難所へノート型パソコンを配備し、地域防災力の向上を図ります。



### ★在宅避難のためのマンション防災対策の強化 3128万円

### ★犯罪に巻き込まれないための中学生への闇バイト対策の充実 259万円

## 住み続けたいと思えるまちを創る

### ★住民等が主体となった地域交通に対する支援の実施 495万円

### ★地域のシンボルとなる宮前公園の整備(第三期整備区域) 17億888万円

水遊び施設や誰もが遊ぶことのできるインクルーシブ広場等を備えた、地域のシンボルとなる公園づくりを進めます。また、防災活動拠点となる機能として、大型備蓄倉庫や永久水利施設を整備します。

### ★自由な遊びの場を広げる公園の充実 2625万円

火起こし体験や木登り等ができるプレーパークを拡充する等、区民の多様なニーズに応えられる魅力的な公園づくりを進めます。

### ★地域の防災力底上げのための安全・安心なまちづくりの推進 9億1543万円

### ★気候変動から区民を守るエコ助成のさらなる充実 1億7119万円

## 賑わいを生みだし、魅力を発信する

### ★地域経済活性化のためのモノづくり企業エコシステムの構築 36万円

### ★経営基盤強化のための地域企業持続的成長(ASC)プロジェクト 4億9764万円

区内企業が直面する生産性向上等の経営課題への支援を目的に、賃上げ・健康経営・デジタル化・資金繰りへの支援を拡充します。

### ★区内消費を喚起するデジタルによるプレミアム付きお買い物券の発行 1億3635万円

### ★さらなる魅力発信のためのシティプロモーション事業の推進 1356万円

荒川区シティプロモーション基本方針の策定やSNSシティプロモーターとの連携、Instagram等の区公式SNSの配信内容の拡充を通して、区への愛着の醸成や魅力発信に取り組みます。

### ★来街者の満足度を高める観光資源の発掘と賑わいの創出 4685万円



### ★ゆいの森あらかわ10周年記念事業の実施 319万円

## 次のステージに向けて、さらに進化する

### ★2040年の未来につなぐ荒川区基本構想等の策定 5793万円

まちづくりを支える多様な方々の意見を取り入れた区の将来像を示す、新たな基本構想を策定するとともに、区の将来像を実現させるための行政運営計画を策定します。また、持続可能なまちづくりを推進するため、新たな都市計画マスタープラン策定に向けた取り組みも進めます。



### ★爆速でDX(デジタルトランスフォーメーション)を進めるための行政手続のオンライン化の拡充 3743万円

オンライン手続の拡充を進め、多くの行政手続を「いつでも・どこでも」実施できるようにし、「移動時間ゼロ」、「待ち時間ゼロ」の実現を目指します。また、RPAの活用等、手続きの内部処理の効率化により、持続的な運用体制を整備します。